

「熱い心」 ～日本一熱く、絆強き学校への道～



日本一熱く、絆強き学校！

時を守り、場を
清め、礼を正す！

地域の皆様、日頃より第一中学校の教育活動に温かいご支援とご協力をいただき誠にありがとうございます。今年度赴任してまいりました校長の中野敏伸と申します。10年ぶりの第一中学校勤務となります。「学校とは、『命に磨きをかけ、幸せになる力を育むところ!』である。」との信念のもと、熱意と責任を持って、様々な教育活動に全力で取り組んでいく決意です。どうぞ宜しくお願い致します。

さて、4/10さわやかな春の香りでいっぱいの中、新入生93名を迎え、第一中学校に254人の仲間たちが勢ぞろいし、いよいよ新しい学校づくり・学級づくりがスタートしました。まず生徒との出会いで伝えたことは、みんなと「日本一熱く、絆強き学校!」をつくっていきたいんだということ。そのために絶対ゆずれないこととして、『時を守り、場を清め、礼を正す!』を徹底する」ということです。いわば「当たり前のことを当たり前にこなす」(「凡事徹底」)

ということですが、実はこれを徹底することがとても難しい。しかし、この当たり前の『時を守り、場を清め、礼を正す!』を徹底することは、必ず一中生の自信と自慢となり、必ず「一中の誇り」となっていくと確信しています。これを柱として、この1年間ぶれずにこだわっていきますので、地域の皆様にはあたたかくも厳しいご指摘、ご助言をいただければ幸いです。宜しくお願い致します。

凡事徹底!

毎日の授業で絆をつくる!



やはり大切にしたいのは、「毎日の授業で絆をつくる!」です。ここが勝負!毎日の授業でいかに絆強き仲間となっていけるのか。授業2分前着席、机上に道具の準備ができているというのは、班の誇り!教室に来た先生が気持ち良く書けるようなきれいな黒板、整頓された机、「学びに向かう空気」は、クラスの誇り!そして、

「くいいるように聴く」、「ためらわずに勇気をもって挙手発言」、「あきらめず必ず自分なりの考えを持つまで頑張る」(そこで困っている仲間にはアドバイス)、「真剣な学び合い」は、一中の誇りだ!そう胸を張って言えるように、教師も研修を重ねて力量を高め、生徒と共に本気の学び合いの毎日を積み上げていきたいと思えます。5/28~6/1は授業公開ウィークです。どうぞお気軽に学校に足を運んでいただき、子どもたちの姿をご覧ください。

- ①聴く(くいいるように)
- ②挙手発言(元気と勇氣)
- ③自分の考えを持つ
- ④真剣な学び合い

頑張ってますー中生!

第1回校長カップは
3の2が制覇!
おめでとう!



絆づくりや勉強に熱く燃える一中生をとことん応援したいので、「校長カップ」をつくります。協力しあう姿や、ねばり強く努力した姿、熱く団結した姿など、頑張った学級や班などを表彰します。「校長カップ」トロフィーには、その熱い心の持ち主たちの名前を残していきます。第1回は長縄大会、見事な集中力と団結力で39回を跳んだ3年2組が優勝。どの学級も団結してとても頑張っていました。

4月、県南バスケ大会で女子バスケット部が見事優勝!剣道女子も県春季大会ベスト8!そして、大分市近郊春季中学校大会で男子ソフトテニス部が第3位と大健闘!準決勝でもあわや第1シードを破ろうかという勢いでした。その他の部も一生懸命に毎日頑張っています。5/12には一中で県南野球大会が行われます。頑張れー一中生!